

＜緩和ケア部会：平成 22 年度事業計画解説および進捗状況＞

1. 八重山医療圏内（石垣市）で研修会を行う。
 - 石垣市にて 6/27（日）・7/25（日）の日程で「沖縄県緩和ケア研修会」を開催した。

2. 緩和ケア研修会指導者の育成
 - 2-1 各拠点病院において、次年度内に緩和ケア研修会の指導者（国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会の受講修了者）を精神部門 1 人、緩和ケア部門 2 人、それぞれ配置する。
 - 県立中部病院、琉球大学病院においてはそれぞれ配置済み。那覇市立病院に精神部門の指導者研修会受講修了者を配置するよう働きかける。

 - 2-2 国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会への医師の参加をサポートする
 - 那覇市立病院より国立がんセンターが行っている緩和ケア指導者研修会へ 1 名、琉球大学病院より日本緩和医療学会が行っている精神腫瘍学のための指導者研修会へ 2 名参加した。
 - 今後：①沖縄県緩和ケア研修会の講師となる医師のリスト作成と管理をする
②沖縄県内で開催される緩和ケア研修会へ指導者研修会修了者を講師として斡旋する

3. 年 4 回「緩和ケア研修会」の企画、実施を行う。

下記のとおり開催済み

主 催	日 程
琉球大学病院	第 1 回 2010 年 6 月 27 日（日）、7 月 25 日（日）
日本緩和医療学会	第 2 回 2010 年 9 月 19 日（日）、20 日（月）

今後の実施予定

主 催	日 程
沖縄県立中部病院	第 3 回 2010 年 11 月 28 日（日）、12 月 5 日（日）
那覇市立病院	第 4 回 2011 年 1 月 23 日（日）、30 日（日）

4. 緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。
 - 4-1 各ホスピス病棟を持つ病院で使用している診療情報提供書のフォーマットを全県で統一する（＝「緩和ケア情報シート」）。
 - 実施済み。今後は、「緩和ケア情報シート」を基に緩和ケア現況調査をおこなう。

 - 4-2 がん診療に携わる医師の「緩和ケア研修会」修了者数・未受講者数実態調査をする。

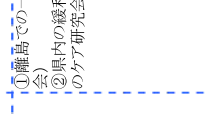
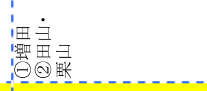
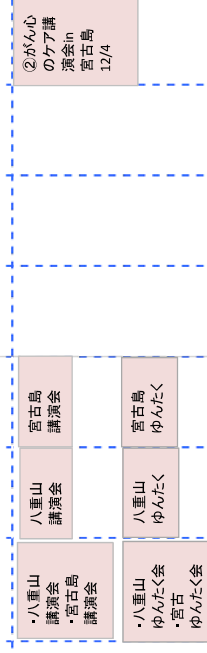
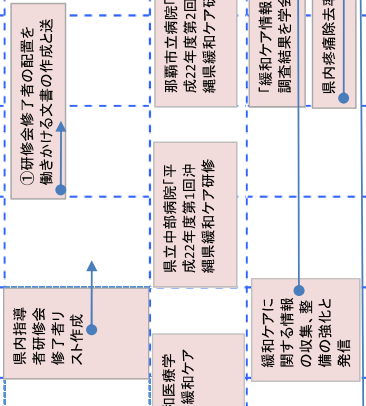
県の協力を仰いで、各拠点病院、支援病院、その他がん診療を行っている県内主要病院・施設を対象に、研修会受講者数と未受講者数を調査する

 - 未実施

4-3 疼痛除去率の調査

- 2012年1月をめどに各拠点病院、支援病院、その他がん診療をおこなう主要病院・施設の入院患者を対象とした調査を実施予定。
5. 拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所（開業医）との合同カンファレンスを行えるよう積極的なバックアップを行う
関係者が必要な情報がすぐに入手できるよう情報を集め、提供できる体制を整える。
- 未実施。各病院施設で実施しているカンファレンスの内容を協議会ホームページで公開していく。
6. 緩和ケア認識の普及
- 6-1 離島での講演会
- 石垣市で緩和ケアに関する講演会を2回開催した。
 - 「八重山ゆんたく会～がんとともに生きる～」と称したがん患者交流会を2回開催した。
- 6-2 県内で行われる緩和ケアに関わる教育的活動に協力する
- 「心のケア研究会」への協力をおこなう
- 6-3 「緩和ケア」に関する情報の収集、整備を強化し、沖縄県がん診療連携協議会ホームページなどを情報提供の場としてより活用していく。
- 部会メーリングリスト等を利用して、各所からのイベントや講演会の情報をタイムリーに収集する。ホームページアクセス数による情報需要の分析をおこなう。

no.	事業名	事業内容	責任者	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	【全体イベント】				4/18がん患者連合会発足式	5/14がん患者大会	6/11がん患者協議会	8/16幹事会	9/3がん患者協議会	10/25幹事会	11/19がん患者協議会	1/17幹事会	2/4がん患者協議会			
1	【部会イベント】 宮古医療圏内および八重山医療圏内の研修会開催	県全体の緩和の普及を目指す ●八重山医療圏で6～7月に緩和ケア研修会をおこなう ①年度内にすべての拠点病院に緩和ケアおよび精神腫瘍学指導者研修会の受講修了者を精神部門1人、身体部門2人、それぞれ配置するよう働きかけ ②指導者研修会において、医師の参加をサポートする ●県内指導者研修会修了者リスト作成(医師&コ・メディカル)	宮川	上田・宮川 笹良・中村 栗山	4/6 部会 八重山医療圏で6～7月「沖縄県緩和ケア研修会」	5/18 部会 精神腫瘍学の基本教育のための指導者研修会(佐大・畑田・仲本) 5/8～9	6/8 部会 八重山医療圏で6～7月「沖縄県緩和ケア研修会」	7/13 部会	8/10 部会	9/14 部会 がんセミナー	10/12 部会	11/9 部会	12/14 部会	1/11 部会	2/8 部会	3/8 部会
2	緩和ケア研修会指導者の育成	①年度内にすべての拠点病院に緩和ケアおよび精神腫瘍学指導者研修会の受講修了者を精神部門1人、身体部門2人、それぞれ配置するよう働きかけ ②指導者研修会において、医師の参加をサポートする ●県内指導者研修会修了者リスト作成(医師&コ・メディカル)	笹良	全員												
3	3年3回以上、緩和ケア研修会企画および実施の調整	左記について、各担当病院が実施する	友利	足立 上田・増田												
4	緩和ケアの現状調査を行い、ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する	①診療情報提供書の書式統一化 ※この提供書を基に統計を取る ②がん診療に携わる医師の「緩和ケア研修会」修了者数実態調査 ③疼痛除去率の調査(月に一度、主要病院施設等) ④緩和ケアに関する情報の収集、整備の強化と発信	伊藤	①栗山 ②大城 ③笹良 ④全員												
5	合同カンファレンスを行えるよう積極的なバックアップと、関係者のための情報収集	各所で実施されているカンファレンスの内容を取りま	喜納													
6	緩和ケア認識の普及	①離島での一般向け講演会及び患者交流会(めんたく会) ②県内の緩和ケアに関わる教育的活動に協力する(「心のケア研究会」への協力)		①増田 ②田山・栗山												



平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時] 平成22年8月10日(火) 19:10~20:55

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 13名: 上原弘美(患者)、田山未知(敬愛会中頭病院)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、上間 一(オリブ山病院)、喜納美津男(きなクリニック)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、増田昌人(琉大病院)、栗山登至(琉大病院)

[欠席者] 5名: 島袋恭子(敬愛会中頭病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、中村聖哉(琉大病院)、棚原陽子(琉大病院)

[陪席者] 1名: 松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成22年度第4回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第4回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 「沖縄県緩和ケア研修会2010」日程について
 - ・那覇市立病院は、平成23年1月23日・30日に開催する
 - ・琉球大学病院は、2010年度開催分として来年10月までに開催予定
3. 「沖縄県緩和ケア研修会 in 石垣島」終了報告について
他職種間(医師、薬剤師、看護師など)でグループワークを行う際の進行の方法について考慮が必要。ロールプレイの際、ファシリテーターを医師役にするなどの提案があった
4. 日本緩和医療学会主催「緩和ケア研修会(豊見城中央病院)」について
2日目プログラム「消化器症状」と「治療・ケアのゴールを話し合う」の講義入れ替えを再検討する

<協議事項>

1. 「沖縄県緩和ケア研修会」単位型プログラム(案)について
 - ・単位型導入について全会一致で承認された
 - ・2分割単位制に決定
 - ・厚生労働省の定める単位の取得期限はない(厚労省への確認済み)が、沖縄県としては、A日程を受けた時から1年以内に、B日程を終了させる制限を設けることが承認された。期限の管理は個人に委ねることとする。
 - ・単位型プログラムの申請については、県から厚労省へ申請するとの報告があった
 - ・総括的単位管理は、基本的に県が担当する。並行して、それぞれの主催者も現状通り、管理し

ていく。ダブルチェックで管理ミスを防ぐことが目的。

- ・将来的にプログラムが細分化されることなどを考慮して、それぞれの講義に細かく単位を付けている。しかし、実際は、A 日程＝4 単位、B 日程＝4 単位という単位制を採用することが承認された。単位管理を容易にするため。

- ・原則的に A 日程を受講後、B 日程の受講が可能となる。

- ・上記を素案としてまとめて県へ提出

2. その他

- ・平成 23 年度日本ホスピス・在宅ケア研究会

8/7（土）キックオフミーティングが開催された。8/14（土）に、2 回目のミーティングが開催される予定

- ・上原委員より、患者会連合会主催、第 1 回患者会交流会が、8/16（月）、中部福祉保健所・3 階・研修室にて開催される（午後 6：30～）との報告があった。沖縄県が無償で会場を提供。

- ・増田委員からの報告

- 12 月 12 日に県医師会医師会医学会主催でがんをテーマにしたシンポジウムが開催される

- 10 月 16 日（土）名護市民会館にて、大城松健さん主催、「いきる力とは」をテーマにしたフォーラムが、開催される

- 来年 2 月琉球新報主催、がんに関する市民公開講座開催。

- ・コ・メディカルの緩和ケア研修会修了者へ、県知事からの修了書が発行出来るかどうか、県の福祉保健部を通して確認を要請

次回開催日について（平成 22 年第 6 回部会：9 月 14 日（火）19：00～開催予定）

平成22年度第6回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時] 平成22年9月14日（火） 19:00～20:15

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 17名：上原弘美（患者）、安次富睦子（沖縄県介護支援専門委員協会）、伊藤昌徳（ハートライフ病院）、上間 一（オリブ山病院）、島袋恭子（敬愛会中頭病院）、大湾勤子（国立病院機構沖縄病院）、友利健彦（北部地区医師会病院）、中村聖哉（琉大病院）、棚原陽子（琉大病院）喜納美津男（きなクリニック）、宮川真一（沖縄県立南部医療センター・こども医療センター）、笹良剛史（南部病院）、大城馨（沖縄県福祉保健部医務）、上田真（沖縄県立中部病院）、足立源樹（那覇市立病院）、増田昌人（琉大病院）、栗山登至（琉大病院）

[欠席者] 1名：田山未知（敬愛会中頭病院）、

[陪席者] 1名：松澤智子（琉大病院）

<報告事項>

1. 「平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について
平成22年度第5回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. その他
 - ・上原委員より、資料2にもとづき、10月16日（土）午後3時～、名護市民会館大ホールにてがんフォーラムが開催されるとの報告があった。
 - ・上原委員より、資料3にもとづき、9月27日（月）午後5時～、中部福祉保健所3階（研修室）にて沖縄県がん患者会連合会主催禁煙講演会が開催されるとの報告があった。

<協議事項>

1. 日本緩和医療学会主催「緩和ケア研修会」について
笹良委員より、9/19（日）・20（月・祝）に沖縄県医師会館で開催される「緩和ケア研修会」について事前説明が行われた。医師43名、コ・メディカル20名程度が研修会を受講予定。前日事前打ち合わせは県医師会にて午後5:30～、当日打ち合わせは同会館にて8:00～。7月までの研修会スケジュールより、モジュールを4つ程度追加した講義を行う。
2. 「沖縄県緩和ケア研修会」単位型について
大城委員より、資料4にもとづいて、今後の「沖縄県単位型緩和ケア研修会実施要領」についての報告があった。実施要項その5「単位の取得」に、「単位の管理については各主催者および県でそれぞれ管理簿を作成して管理する」、という項目を追加するとの報告があった。A課程受講後の単位有効期限は1年間とすることが、全会一致で承認された。医師以外の医療従事者について、修了書を作成し本人に交付する際には、書類の煩雑を避けるため県知事のみ押印とすることが、全会一致で承認された。

※次回開催日について（平成22年第6回部会：9月14日（火）19:00～開催予定）